



2016年7月26日

## プレスリリース

現代美術 艸居

〒605-0089

京都市東山区古門前通大和太路東入ル元町381-2

開廊時間: 10:00 - 18:00

月曜休廊

TEL: 075-746-4456 FAX: 075-746-4457

[www.gallery-sokyo.jp](http://www.gallery-sokyo.jp)



**野田 朗子**

**月を待つ / *Waiting for the Moon***

会期: 2016年8月19日(金) - 8月28日(日)

レセプション: 8月20日(土) 16:00 - 18:00

現代美術艸居では、8月19日(金)より野田朗子個展「月を待つ」を開催いたします。これまで、野田朗子は「うつろいゆくもの」をテーマに作品を制作してきました。その、儂げなうつろいには脆さは無く、むしろ凛とした美しさと強さがあります。

野田朗子が今回選んだ「うつろい」のモチーフとしての「月」。日本人は古より月に親しんできました。古来より長い夜の楽しみの一つとして、月が眺められてきました。中でも、中秋の名月の美しい満月は心待ちにされ、月を愛でる文化は日本人のDNAに深く馴染んできました。また、作家は9月生まれで、名前の「朗」に月を含むなど、自身にとっても秋の月は深い縁があります。

(1/2 ページ)



こうした中秋の月を本展のテーマの中心とし、そこからインスピレーションを受けた新作のオブジェに加えガラスの器類も展示し、秋の知らせと涼を感じる展覧会となっております。ぜひ、彼女が表現する美しいガラスの世界の「月」、そして「うつろいの気配」を皆様にご高覧いただければと思います。

### (オープニングレセプションのご案内)

8月20日(土)の16:00より、作家を交えましてオープニングレセプションを開催いたします。オープニングレセプションでは、秋の宴をイメージし月見団子や日本酒をご用意いたしております。夏の暑さをひと時忘れる空間で皆様をお迎えしたいとおもいますので、ぜひお越しいただければと思います。

野田 朗子 (のだ あきこ)

京都生まれのガラス作家。同志社大学卒業後、新聞社、大手広告代理店などに勤務。その後、作家を目指し東京ガラス工芸研究所、東京藝大大学院で学ぶ。卒業後、現代ガラス工芸展での受賞を皮切りに、日本現代工芸美術展での現代工芸大賞を受賞するなど、工芸界注目のガラス作家である。その作品は、女性作家らしい繊細かつ細密な作風で、時の移り変わりや儚さをテーマとしている。現在、同志社大学大学院嘱託講師、現代工芸美術家協会会員。

展覧会に関するお問合せ

成田 聖

T: 81.(0)75.746.4456

narita@gallery-sokyo.jp

プレスに関するお問合せ

井澤 葉子

T: 81.(0)75.746.4456

izawa@gallery-sokyo.jp

画像：時を刻む月、2016、ガラス、φ25 x h5.5cm

(2/2 ページ)